

2010
10
vol.130

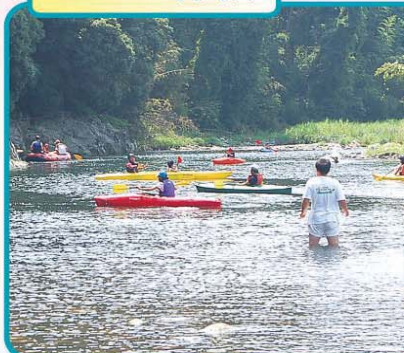
千代川 news



千代川フェスティバル2010開催!!

さる8月21日(土)、鳥取市用瀬町カーヌ水辺公園で「千代川フェスティバル」が開催されました。今年で13回目となる本イベント。猛暑となった一日でしたが、ご来場いただいた皆さまありがとうございました。川遊びやカーヌ体験など川とふれあうイベントで、千代川を身近に感じていただけましたか？

カーヌ体験



カップパの学校



川にはどんな生きものがいるのかな？

イベント広場



社保育所

津無郷土芸能保存会



暑さが厳しいなか郷土芸能「浪花節」を披露してくださいました。

かわいい園児たちが歌と踊りを披露してくれたよ。

魚のつかみ取り

今年も人気!!



赤波川：鳥取市用瀬町鷹狩で千代川に合流する支川

参加者募集



「赤波川」(あがなみがわ) 源流探検を行います。

千代川支川の源流を辿り、私たちの飲む水がどこから来ているのかを探ります。今回は用瀬町を流れる赤波川の美しい浸食地形や名水、またそれを育む森林の体験学習など見どころがたくさんです。

開催日時／平成22年10月31日(日) 10:00~予定
集合場所／鳥取駅南ロータリー(フコク生命ビル側)

- ◆10月22日(金)までにハガキ・FAX等で下記窓口までお申込みください。
- ◆先着20名様まで受付(定員になり次第、受付を終了させていただきます)

参加者の皆様へ

- 山歩きにふさわしい服装でおいでください。
- 弁当をご持参ください。●雨天の場合は中止します。

申込み・お問合せ窓口

国土交通省 鳥取河川国道事務所 河川管理課内 千代川流域圏会議事務局
TEL.0857-22-8435 FAX.0857-29-1859



みんなで作った 千代川の水質 通信簿 2010年 夏の一斉水質調査結果

今年も千代川一斉水質調査を行いました

夏休みも終了間近となった8月24日(火)、千代川水系の42箇所で千代川一斉水質調査を行いました。この調査は、同じ時間に各河川の水質を一斉に測り、どこの水がきれいでどこの水が汚れているのかを調査するものです。この日、前号の千代川ニュースを見て応募してくれた西川さん親子に同行しました。調査は、川の水を薬品の入ったチューブに入れ、色の変化で各項目の数値を測定していきます。

子どもたちが安心して遊べる水環境であってほしいというお母さん。真剣に調査してくれました。

見た目はあまりきれいな川ではないなあ。



どの色かな～



西川さん親子が調査してくれた賀露大橋(湖山川)の水質はどうだったかな。結果は右の分布図で確認してね。

調査終了！面白かったよ。



今回で協力いただいた皆様ありがとうございました。簡単に面白い調査なので次回は皆さんの参加をお待ちしています。

簡易水質調査結果によるBOD分布図



今回のBODの調査結果について

総 評

調査した42地点のほとんどで良好な結果に!!

- 今年の水質調査は、千代川水系の42地点で行いました。
- 調査を行った42地点のうち、38地点でBODが1mg/L以下、4地点でBOD2mg/L以下の水質となりました。

平成22年度夏季のバックテストによる簡易水質調査では、調査した38地点のBODが環境基準というAA類型相当する値、また残りの4地点についても、A類型に相当する値であり、非常に良好な結果が得られました。これからもこの千代川のきれいな水質を維持していくために、皆様のご協力が是非必要です。また来年以降も調査を実施していきますので、皆様のご協力をお願いします。

川の生きものを調べよう!



水生生物調査に行ってきました!!

まだまだ残暑が厳しかった8月31日(火)、鳥取市立散岐小学校の4年生と水生生物調査を行いました。講師の山本晴恵先生から説明を受けた後、学校からほど近い千代川佐貫地点へ移動。さっそく川底や石の下を探り水生生物の採取開始です。説明の時点では、水生生物の写真に気持ち悪がったり、触るのをとまどっていたみんなも段々と慣れてきて、楽しく調査が終了。さて、今回の調査結果ですが、きれいな川の判定となりました。みんな普段からきれいな川だと思っていたとのことだけど、「きれいということが分かって良かった」「きれいな川なのでゴミを捨てないようにしたい」と嬉しい声を聞くことができました。



「水生生物調査」って?

川にどんな生きものが住んでいるか調べることで、水のきれいさを判定する調査です。鳥取河川国道事務所では、川に親しみながら水質保全の意識を高めてもらうと毎年行っています。

簡易水質調査結果凡例

	BOD 1mg/L以下
	BOD 2mg/L以下
	BOD 3mg/L以下
	BOD 5mg/L以下
	BOD 8mg/L以下

※BODとは

水質を表す指標のひとつで水中の微生物が川の汚れを分解する時に必要な酸素の量で、この数値が大きいほど水が汚れています。

mg/L とは、濃度の単位です。水1リットルにBOD1mg(1/1,000g)が溶けている状態を1mg/L といいます。

※今回の調査では計測されませんでした。

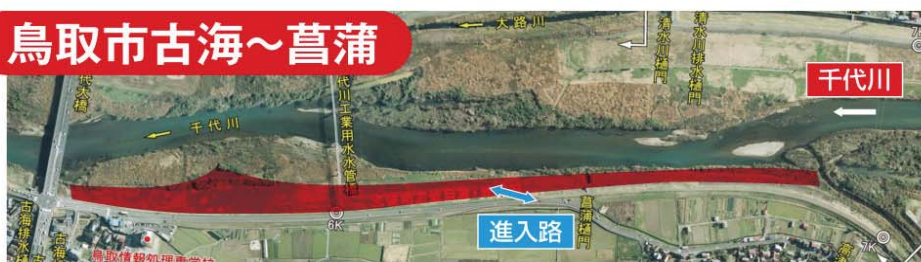
資源の
有効活用

樹木の伐採希望者を募集しています

千代川の河川内にはヤナギ等の樹木が繁茂しており、計画的に伐採を行っています。この度、鳥取河川国道事務所では、伐採コストの縮減及び資源の有効活用を目的に、希望者に伐採していただく試みを実施することとしました。伐採樹木は、無償でお持ち帰りいただけます。



鳥取市古海～菖蒲



鳥取市服部



●公募〆切／平成22年10月29日(金) ●応募資格／鳥取県内に在住の方

●応募方法／応募用紙にご記入のうえ、下記の窓口へ郵便・FAX
またはメールにて送付いただくか、ご持参ください。

(応募用紙はホームページからダウンロードできます。 <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>)

薪、園芸材料、きのこ栽培などに
利用してみませんか?



申込み・お問合せ窓口

国土交通省 鳥取河川国道事務所 工務第一課 〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地

TEL.0857-22-8435 FAX.0857-29-1859 メールアドレス: info-tottori@cgr.mlit.go.jp (受付: 平日9時～17時)

千代川の歴史探訪 その①「胡麻堤」(ごまてい)



千代川に本格的に堤防が造られるようになったのは、江戸時代になってからと言われています。胡麻堤は慶長年間(1600年頃)に築造され、昭和初期に至るまで集落・耕地の安全を守り続けてきた由緒ある堤防で、現在の鳥取市布袋集落の上手側に延長およそ700mの堤防として造られ、今もその姿を一部残しています。この堤は、氾濫する洪水の中に孤立する集落を守るため、その周囲を取り巻いて土手を設けるという、治水施設としては最も古い形式の一つです。千代川の氾濫により直接袋河原方面から侵入する洪水を防ぐために竹藪や石積で補強され、その土手に植えられた並木が、今も昔の面影をとどめています。ぜひ一度訪ねて、江戸時代の雰囲気を感じてみてはいかがでしょうか。

かっぱ通信

事務局
だより

今から10年前の平成12年10月6日、震度6強を記録した鳥取県西部地震が発生しました。いつ起こるとも分からない自然災害。避難経路や離れ離れになった時の連絡の取り方など日頃の防災対策が重要です。家族で一度話しあってみませんか。

(発行・編集)

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地

千代川流域圏会議事務局

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課

TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859